



切磋琢磨

発行日：9月14日 (NO: 4)
発行：教頭 前泊康史

学校教育目標

- 【未来をたくましく生き抜く生徒の育成】
- 自ら学び、考え、実践する生徒（知）
- 心豊かで、自他を尊び、思いやりのある（徳）
- 健康で、根気強く、たくましい生徒（体）

さらなる成長のため、①何事にも全力で挑戦
正しい判断力を身に付けるため、②読書をしよう

2学期がスタートして、一週間程が過ぎました。夏休み中に生徒の皆さんが大きな事件・事故や怪我等もなく、2学期を迎えることができたことを、大変嬉しく思います。また、夏休み中においても、白保中学校生徒の多くの活躍がありました。

【県中体連大会出場】

- 柔道競技：米盛英志郎、米盛英甫
- ※米盛英志郎（準優勝）：九州大会出場
- バドミントン競技：飯田真白、佐藤天未

【科学の甲子園八重山地区大会出場】

- 三島香奈子、米盛愛菜、世持沙菜
- 安井祐人、工藤福笑門

【全国離島交流中学校野球大会】

- 富濱惺多、島仲勇氣（準優勝）

【全日本中学校女子軟式野球大会出場】

- 宮良花凜

【「学びに向かう学校づくり」生徒フォーラム参加】

- 多字琉翔、豊里友南和、西玉得友花

その他、3年ぶりに開催した豊年祭で太鼓隊、旗頭持ち、校歌ダンス、各班の出し物に積極的に参加し地域のために頑張っている姿や、部活動での読書会や勉強会、受験に向けた3年生の学習会、炎天下での地区陸上・駅伝大会に向けた練習に取り組んでいる白保中の皆さん達に、学校長として、とても頼もしく感じています。さて、2学期を迎えるにあたり、生徒の皆さんに意識して取り組んでほしいことが2点あります。まず、1点目は、「何事にも全力で挑戦する」ことです。全力で挑戦することで、そこで出た結果がどうであれ、皆さん達をさらに大きく成長させ、今後の生き方に大きな影響を与えます。2点目は、「読書をしよう」です。現在、SNS等情報技術が飛躍的に進歩し、様々な情報が飛び交っています。「何が正しいのか」「そうで無いか」を判断する力は、自分が持っている知識の量でしか図れません。その判断する力を身に付けるためには、読書をするとはとても大切です。読書をとおして、沢山の言葉や文章表現、様々な考え方や多様な価値観に気づくことで、自分の考えを深めることができ、判断する力が身に付いていきます。さあ、2学期が白保中の皆さんにとって、充実した学期となるように、先生方と一緒に全力で取り組んでいきましょう。

(※学校長式辞より抜粋)



9月9日（土）に、八重山合同庁舎（2階大会議室）にて、「高宮杯第75回全日本中学校英語弁論大会」に、3年生の豊里泰救さんが出場しました。泰救さんは、部活動をとおして、「人をうらやましがるのではなく、自分にしかできないこともある。」ことを実感し、「これから人も人と比べるものではなく、自信を持ちどんな事にも挑戦していきたい。」との考えを堂々と英語でスピーチしてくれました。とても素晴らし発表でした。本当によく頑張りました。！！



※裏面に英文と和訳を掲載しています。ご覧下さい。

今後の成長に期待！！

9月9日（土）に、市営球場にて「第26回中学校1・2年生軟式野球八重山地区大会」に本校野球部は、大浜中学校との合同チームで出場しました。今後、チームの目標を達成（勝利を勝ち取る）するために、今大会での課題解決・技術力アップ等、鍛え直し、心身共に大きく成長してくれることを期待しています。



PTA美化作業へのご参加を！！

今週の日曜日（17日）に、PTA美化作業を整備された学校環境で、陸上・駅伝の練習や部活動、各教育活動を実施したいと思います。PTA作業へのご理解・ご協力をお願いします。

【作業時間】
○9時～11時



